

モニタリング調査結果

種名 : エビネ

調査者 : NPO法人境川の斜面緑地を守る会

調査地 : 古淵

調査期間	気づいたこと
2018年4月 ~2018年5月	生育地は斜面上部に4か所ある。今年の花茎数は、0茎、1茎、2茎、1茎の合計4茎だった。昨年は合計で22茎あり、今年は激減した。
2019年4月 ~2019年5月	斜面上部の4か所の生育地の花茎数は、それぞれ3茎、2茎、0茎、2茎の合計7茎。昨年は激減したが、今年は少しばかり増加した。
2020年4月 ~2020年5月	斜面上部の4か所の生育地の花茎数は、それぞれ1茎、2茎、1茎、2茎の合計6茎で、昨年と同程度。あらたにの生育地を発見したが葉のみで開花茎はなかった。今後も新たな場所で発葉がないか注意深く観察する。
2021年4月 ~2021年5月	斜面上部の4か所の生育地の花茎数は、それぞれ8茎、6茎、8茎、7茎、新しく発見した株0茎で合計29茎。昨年より大幅増。実ができていますので他の場所に発芽はないか注意してみる。
2022年4月 ~2022年5月	1か所増えて5箇所となった。手前からa,b,c,d、新しく見つかった株をeとすると、花茎数はa8、b10、c2、d5、e1で、花茎総数26は昨年(29)並み。
2023年4月 ~2023年5月	花茎数はa6、b4、c1、d3、e0で、花茎総数14は昨年(26)の約半分。